



RAGE Shadowverse Pro League 2025

ルールブック

目次

1.序文および使用目的.....	3
2.チーム.....	3
3.参加資格.....	4
4.禁止事項.....	5
5.RSPL 試合ルール.....	6
6.リーグ構成.....	6
7.シーズン構成.....	7
8.League Championship 2025 概要.....	8
9.当日の進行.....	8
10.試合中のトラブル.....	8
11.試合環境.....	8
12.報酬.....	9
13.ペナルティ.....	9
14.一般規定.....	9
15.ルールブックの変更.....	10
16.変更履歴.....	10
17.お問い合わせ先.....	10

1.序文および使用目的

RAGE Shadowverse Pro League 2025（以下、「RSPL」といいます）大会規約（以下、「本ルールブック」といいます）は、RSPLを主催する RAGE および「RAGE Shadowverse Pro League 2025」運営チーム（以下、「運営チーム」といいます）が公正、透明かつ効率的に RSPLを運営 するために規定。

本ルールブックは運営チームが承認した試合に参加するすべてのチーム、選手、マネージャー、アナリストおよび事務局職員その他のチームの関係者に適用されます。

本ルールブックにおいて「チーム」とは、RSPLに参加する各チーム（選手、マネージャー、アナリスト等の集合体）を意味し、文脈によって、法律上権利義務の主体になることができるチームが所属する法人（以下、「参加チーム」といいます）を指すことができる。

2.チーム

2.1 参加チーム

運営チームに承認を得たチームのみ RSPL に参加することができます。参加チームは、本ルールブックで定められたリーグ期間中、運営チームの承諾なく選手の変更および追加を行うことができません。選手の変更および追加を行う場合は、2.5.2 に定める手続きを行う必要があります。

2.2 チーム構成

2.2.1 構成

参加チームは、最低 3 名、最大6 名の選手と、任意で登録可能な最大1 名のアナリストを含む、最低 1 名、最大3 名のマネージャーより構成されるものとします。参加チームにおいて、最大2 名まで、適法に報酬を受けることができる 在留資格を保有する場合に限り、日本国籍を有しない選手も参加できるものとします。また選手、マネージャーおよびアナリストは、同時に複数の参加チームに所属することはできません。

2.2.2 選手

選手とは、チームに所属して RSPL の試合に出場する者のことをいいます。

2.2.3 マネージャー

マネージャーとは、参加チームの代表として運営チームとの連絡に応じる者をいいます。マネージャーは、RSPL および参加チームが出場する試合に関し、円滑に進行されるように運営チームからの連絡に応じ、協力する義務を負います。

2.2.4 アナリスト

アナリストとは、RSPL の試合に出場することはできないが、運営チームが指定する場所において出場選手に助言することができる者をいいます。

2.2.5 マネージャーおよびアナリストの兼任

参加チームの選手とマネージャーを同一の人物が兼任することはできません。ただし、マネージャーとアナリストは兼任することが可能です。

2.3 参加チームの義務

参加チームは、以下の内容を行う義務を負うものとします。

- 参加する全ての試合に、出場選手および 1 名のマネージャーを参加させること。 ※ただし、やむを得ない事由による場合は除く
- 会議その他 RSPL を運営する上で必要な運営チーム指定の打ち合わせに参加すること。

2.4 選手およびアナリスト情報

2.4.1 選手、マネージャーおよびアナリスト情報の提出

参加チームは、運営チームが指定する日時までに、所属する最低 3 名、最大6 名の選手と、最大1 名のアナリストを含む、最低 1 名、最

大3 名のマネージャーを記載した名簿、その他別途運営チームが指定する書類の写しを運営チームに対して提出し、運営チームによる承認を得る必要があります。

2.4.2 選手、マネージャーおよびアナリスト情報の個人情報の提出

参加チームが運営チームに提出する名簿には、氏名、登録名および運営チームの指定する個人情報が記載されている必要があります。

2.5 契約

2.5.1 契約期間

参加チームは、所属する各選手と、契約期間および、報酬の支払いについて定めた契約を締結する必要があり、原則選手とチームの契約は年間契約で締結する必要があります。

2.5.2 新規契約および契約の打ち切り

参加チームは新規加入選手、マネージャーもしくはアナリストがいる場合、または所属する各選手、マネージャーもしくはアナリストとの契約を打ち切る場合、各節開幕の 14 日前までに運営チームへ届け出る必要があります。その後、運営チームは新規加入選手又は契約終了予定の選手と終了日を、各チームマネージャーに通知するものとします。運営チームはこれらの届け出の内容を、RSPL 公式ウェブサイト上などで公表できるものとします。

2.5.3 契約中の選手およびアナリストへの交渉

チームのマネージャーは、他チームと契約中の選手およびアナリストに対してコンタクトを取る場合、そのチームのマネージャーを通じて、または当該チームのマネージャーの許可を得てやり取りを行わなくてはなりません。

2.6 服装

2.6.1 選手の服装

選手は、RSPL の試合またはインタビューおよびイベントにおいて、チームが定める統一されたユニフォーム（チームブランドが見える服装に限る。以下同じ）を着用しなければならないものとします。選手が着用するユニフォームに関しては、運営チームの承認を得るものとします。着用するユニフォームに関しては、以下に定める条件を最低限充たすものでなければなりません。

- ズボン類：原則黒色長ズボン厳守とし、スウェットパンツ、パジャマパンツ、半ズボン以外のズボンであること

※スカートはユニフォームとして認められません

- 靴類：サンダル、ミュールその他かかとおよび足の指が完全に覆われていない靴以外の靴であること

- インナー：原則チームで統一すること

2.6.2 アナリストの服装

アナリストは選手と異なり、RSPL の試合およびインタビュー、イベントにおいて、チームが定めるユニフォームを着用することはできません。なお、着用する服装について関しては、以下に定める条件を最低限充たすものでなければなりません。

- 衣服類：ジャケット等、セミフォーマルな服装であること。

- ズボン類：原則黒色長ズボン厳守とし、スウェットパンツ、パジャマパンツ、半ズボン以外のズボンであること。

- 靴類：サンダル、ミュールその他かかとおよび足の指が完全に覆われていない靴以外の靴であること。

3.参加資格

3.1 選手およびアナリスト、マネージャーの参加資格

3.1.1 年齢制限

満 18 歳以上であること。

3.1.2 本人確認書類の提出

選手登録の際、運営から指定されている身分証明書を提出できること。

3.1.3 個人情報取り扱い

氏名、年齢、住所などの個人情報を運営チームに提供し、運営チームやメディア各社による写真撮影や取材に応じられること。

※なお、取得する個人情報は、事務連絡その他 RSPL の運営のために利用し、適切に管理いたします。

3.1.3 国内住居

日本国内に居住していること。非居住者に関してはロースター提出期間最終日までにビザなどの滞在資格を証明できる資料など運営の要求する資料を提出し、日本に居住しなければならない。

3.1.4 報酬

日本国において適法に報酬を受けることができる在留資格を保有しており、また、これらを証明する資料を運営チームに提出できること。既に個人事業主、株式会社その他団体・法人等と雇用関係にある場合は、シーズン中の試合参加および報酬の受け取り等が可能なように適切な措置（例：副業許可を得ること）を行っていること。

3.1.5 言語

日本語で運営チームとコミュニケーションが取れること。または運営チームとコミュニケーション可能な通訳を同伴可能であること。

3.1.6 過去出場禁止処分

RSPL のシーズン期間内外または株式会社 CyberZ が主催する e スポーツ大会「RAGE」および Shadowverse、Shadowverse EVOLVE、Shadowverse: Worlds Beyond 関連大会において、過去出場禁止処分を受けていないこと。ただし出場禁止処分の期間を満了している場合、運営チームの判断により出場可否を決定するものとする。

3.1.7 その他

- (1)ゲーム『Shadowverse: Worlds Beyond』に関する転載系まとめサイトの運営に関与していないこと。RMT（リアルマネートレード：ゲーム内で手に入れたアイテム等を他のユーザーと実際の金銭や金銭に変わるもので取引をすることをいいます）関連企業に所属していないこと。
- (2)シーズン開始日から直近 6 ヶ月以内に、株式会社サイバーエージェントおよびそのグループ企業の役員および従業員（継続的な業務委託、アルバイトも含みます）として業務に従事していないこと。
- (3)ゲーム『Shadowverse: Worlds Beyond』におけるカードパックについて、ゲーム内におけるリリース以前にカードパックの情報を、書籍執筆などの目的で特別に提供された人物でないこと。ただし、プロモーションなどの目的で本カードパックの情報を提供された際に、提供された情報が 24 時間以内にプロモーションなどの目的で一般公開された場合は、この限りではない。

4.禁止事項

4.1 序文

参加チーム、選手、マネージャーおよびアナリストは、以下に該当する行為、またはそのおそれのある行為を行ってはなりません。運営チームは、以下に該当するまたはそのおそれのある行為について、第三者をして行わせた場合についても、参加チーム、選手、マネージャーおよびアナリストの違反行為とみなすことができます。

4.2 運営からの指示

- (1)運営チームからの必要な指示、要請に従わないこと。また、運営チームを意図的に妨害すること。
- (2)運営チームからの必要な質問に適切に回答しないこと。また、運営チームに虚偽の申告をすること。

4.3 対戦中

- (1)対戦相手、他の選手その他の第三者との間で、対戦中のプレー内容に関して何らかの約束をすること。
- (2)試合相手や他の選手へ賞金を分配する、またはその約束を打診すること。
- (3)故意に敗北するよう他の選手に働きかける、またはその働きかけに応じて故意に敗北すること。
- (4)試合中の選手にみだりに話しかけること。
- (5)選手が試合中に、試合相手や運営チーム以外の者と、運営チームの許可を得ずコミュニケーションをとる、または試合の助言を受けること。
- (6)選手が試合中に運営チームが許可していない SNS や外部と連絡が取れるアプリケーションの立ち上げをすること。
- (7)アナリストが試合中に電子機器を使用すること。
- (8)選手が運営チームの許可を得ずに試合中にメモを取る、その他試合に関する記録を取ることを。
- (9)選手が試合中、運営チームの許可を得ずに外部と連絡の取れる電子機器（スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット PC、

スマートウォッチなど）を使用すること、および外部と連絡を取ること。

(10)選手が試合中、運営チームが提示するものを除く外部情報を参照すること。

(11)選手が試合中、運営チームの許可を得ずに試合会場から外部に移動すること。

(12)クライアントの脆弱性や不具合を故意に利用すること。

(13)運営チームが用意した機材に、運営チームの許可を得ずにアプリケーションをインストールすること。

4.4 マナー

(1)RSPL 期間中または期間外において、下記のような不適切な言動をすること。

性別・人種・民族・国籍・宗教・年齢・障害・性的指向などに対する差別的な発言

他者を貶める虚偽の発言や報告 誹謗中傷行為に加担する、あるいは扇動する行為や発言（SNS による拡散なども含む）

その他、他者に不利益や不快感を与える目的での行為や発言

(2)SNS、その他ソーシャルメディアにおいて、RSPL、株式会社 CyberZ、株式会社 Cygames、株式会社 CyberZ が運営する e スポーツ大会「RAGE」および株式会社 Cygames が運営するゲーム『Shadowverse: Worlds Beyond』その他株式会社 Cygames が提供するゲームの信用を失わせるような言動を行うことならびに他の参加チームに所属する選手に対する暴言、ハラスメント行為、暴力、煽り行為その他非紳士的行為を行うこと。

4.5 SNS

身分を明かしていない SNS アカウントで、RSPL、ゲーム『Shadowverse: Worlds Beyond』、それらに関する発信を行うことを禁止する。

※発覚した場合は運営が定めたペナルティに処します。

4.6 スポンサー

以下に列挙する商品やサービスを販売もしくは提供している者とスポンサー契約を結ぶこと、または宣伝すること（方法は限定せず、発言の他、ゲーム内の名前を利用するものや、宣伝となるような服装を着用して試合に出場することも含まれます）。

※ただし、運営チームの事前の承諾がある場合は、この限りではありません。

a. アダルトコンテンツ、たばこ、賭博、違法なデジタルコンテンツその他日本国内で販売が禁止されているもの

b. ゲーム『Shadowverse: Worlds Beyond』、その他株式会社 Cygames が提供するゲームの利用規約に違反するサービス

c. 株式会社 Cygames と競合する製品およびサービス

4.7 交渉

シーズン中選手間の勧誘を禁止とします。発覚した場合、該当選手は出場停止とし、およびチームも別途「13.ペナルティ」に定めるペナルティを課します。

4.8 違法

反社会的勢力（暴力団、暴力団構成員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等またはこれらに準ずるものをいう）、または反社会的勢力と密接な関係を有する者と関係すること。

4.9 ルール遵守

本ルールブック、別途運営チームが定める規程、および株式会社 Cygames が定めるゲーム『Shadowverse: Worlds Beyond』の利用規約その他各種法令に反する行為を行うこと。

5.RSPL 試合ルール

5.1「構築戦」ルール

各チームは出場選手3名および使用するデッキリスト5つを事前に運営チームに提出します。登録デッキは、同一チーム内でそれぞれ異なるクラスで構成されており、イラスト違いのカードやコラボカードを含まないリストでなければなりません。

各バトルでは、運営チームに提出したデッキリストから参加チームが申告したデッキを使用します。2 バトル目以降、既に勝利しているデッキは同じ試合で再び使用できません。それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

5.2 デッキ提出日時変更

運営チームは、出場選手名簿、デッキリストの提出日時および公開日時を、運営上の理由により、変更することができるものとします。

このとき、運営チームは新たな提出日時および、公開日時を各チームマネージャーに通知します。運営チームは、提出日時の通知から提出日時までの期間が、十分なものになるよう努めるものとします。

6. リーグ構成

RSPL2025 は計 3 節のシーズンおよび Championship にて構成されます。

6.1 チーム順位の決定

各節にてチームに付与されるポイントおよびオープン大会やインフルエンサーバトルで獲得できるポイントの、シーズン終了時のチーム累計獲得ポイント数で年間チーム順位を決定します。チーム累計獲得ポイントが同率だった場合、順位は以下の優先順位で決定致します。

- (1) 1~3 節で、獲得したポイントが高いチーム
- (2) 1~3 節で、直接対決で勝利したチーム
- (3) 1~3 節でバトル勝敗差（同率チームの所属選手同士の BO1 での試合勝敗差）が多いチーム

※上記の基準によって順位を付けることが出来る差がない場合、運営にて協議し順位を決定致します。

6.2 チーム順位の部門

本大会におけるチーム順位は、以下の 2 つの部門に分類されます。

6.2.1 総合部門

総合部門の順位は、第 7 条第 3 項第 1 号（7.3.1）に定める以下のポイント（1）各節のチーム順位ポイント、（2）各試合のバトル勝利ポイント、（3）オープン大会ポイントの成績に応じたポイント、（4）インフルエンサーバトルの成績に応じたポイント を合算して決定されます。

6.2.2 プロ部門

プロ部門の順位は、同条に定める上記（1）～（3）のポイント（インフルエンサーバトルの成績に応じたポイントを除く）を合算して決定されます。

なお、シーズン終了時点のプロ部門順位 1 位および 2 位のチームが、RAGE Shadowverse Pro League 2025 League Championship（以下「LCS2025」）に出場します。

7. シーズン構成

7.1 用語の定義

本ルールブックにおける「試合」とは、「試合」の勝敗を決するために行われる、バトルの集合体を指します。

7.2 シーズン進行

7.2.1 節

シーズンは計 3 回の節によって構成されます。各節、運営チームによって事前に決められたシングルエリミネーショントーナメントを実施します。準決勝(2 試合)、3 位決定戦、決勝戦の計 4 試合が行われ、チームの順位を決定します。

7.2.2 試合

チーム単位での構築戦 BO5 にて勝敗を決定します。各チーム 3 名の選手が出場し、提出した 5 デッキの中から各選手につき 1 デッキを使用します(登録デッキは同一チーム内でそれぞれ異なるクラスである必要があります)。それぞれのバトルにおける「先攻」「後攻」は、ランダムに決定されます。

7.2.3 試合進行

事前に提出された選手とクラスの異なるデッキの組み合わせで 3 バトルを実施し、勝敗が付かなかった場合は第 3 バトルが終了してから

5 分以内に運営チームに第 4 バトルと第 5 バトルに出場する選手とデッキを提出します。ただし、第 4 バトルと第 5 バトルに同一選手が出場することおよび既に勝利しているデッキを同じ試合で再び使用することはできません。運営チームはチームから提出された第 4 バトルと第 5 バトルに出場する選手とデッキを速やかに両チームに共有します。

7.2.4 出場選手、デッキリストの提出および公開

参加チームは大会開催 2 日前 12 時 59 分までに出場選手と各選手の使用デッキおよび出場バトルの提出を行う必要があります。提出する際のデッキはそれぞれ異なるクラスである必要があります。指定された時間までに出場選手と各選手のデッキリストおよび出場バトルの提出が確認されない場合は、別途「13.ペナルティ」に定めるペナルティが課せられます。予選出場選手とデッキリストおよび出場バトルの公開は大会開催の 2 日前 20 時に公開されます。

7.2.5 出場選手の変更

止むを得ない理由(天災・災害等)に限り、試合当日の大会開始 2 時間前までに運営チームの承認を得ることで出場選手の変更を行うことができます。なお、当該選手が出場を予定していたバトルおよび使用する予定であったデッキは、変更後の選手が出場、使用するものとする。

7.3 シーズン獲得ポイント

7.3.1 ポイント獲得方法

- (1) 各節のチーム順位ポイント(1 位:10pt 2 位:7pt 3 位:4pt 4 位:2pt)
- (2) 各試合のバトル勝利ポイント(1 勝につき 1pt)
- (3) オープン大会の成績に応じたポイント
- (4) インフルエンサーバトルの成績に応じたポイント

7.3.2 オープン大会の成績に応じたポイント

チームは大会が開催される 2 日前の 16 時 59 分までに最大 3 名まで選手を運営チームに申告します。申告された選手の順位によって、チームにポイントが付与されます。ポイントが付与される大会及びポイントは以下の通りです。

対象大会	順位	獲得ポイント
Shadowverse Online Championship 2025 August	1 位	10pt
	2 位	7pt
	3 位	5pt
	ベスト 8	2pt
	ベスト 32	1pt
RAGE Shadowverse Japan Championship	1 位	10pt
	2 位	7pt
	3 位	5pt
	GRAND FINALS 進出	2pt
	プレーオフ進出	1pt

7.3.3 インフルエンサーバトルの成績に応じたポイント

「インフルエンサーバトル」にて各チームの応援選手として出場した出演者の順位によって、別途運営チームの定めるポイントがチームに付与されます。

順位	獲得ポイント
1 位	3pt
2 位	2pt
3 位	1pt
4 位	0pt

8.League Championship 2025 概要

8.1 出場チーム

LCS2025 は最終節終了時のプロ部門順位が 1 位と 2 位のチームによって行われ、LCS2025 を勝利したチームが RSPL2025 年間チャンピオンとなります。優勝チームの選手 1 名が World Grand Prix 2025 に出場することができます。

9. 当日の進行

9.1 来館

・体温が 37.5 度未満の場合のみ入館可能です

9.2 集合

試合に参加する選手およびアナリストは、運営チームが指定する時間までに、指定の場所に集合しなければなりません。日程およびタイムテーブルに関しては、参加チームによる変更は行うことができず、運営上の理由からやむを得ない場合、運営・チームの判断で日程およびタイムテーブルを変更することがあります。

9.3 デッキ登録および確認

試合当日、各選手は試合で使用するアカウントに登録されたデッキの確認を行います。登録されたデッキに誤りがある場合、運営チームにその旨を報告しなければなりません。報告が行われなかった場合、登録されたデッキが正しいものとして、試合を実施するものとします。また登録されたデッキの枚数が足りていないもしくは登録デッキ数が足りていない場合、不戦敗となります。

9.4 会場内の立ち入りについて

選手への指示出しなどの不正の可能性があるため、試合進行中は出場選手以外は原則立ち入り禁止とします。プロモーション用の写真撮影などで一時的な立ち入りをしたい場合は、運営チームに事前確認をする事で会場内に入ることができます。またデッキ確認時はマネージャーおよびアナリストの立ち会いは可能とします。

10. 試合中のトラブル

10.1 トラブルによる再試合

試合中に通信の切断や端末の動作不良などで再試合となった場合、その試合の先攻後攻を再現した上で再試合を行います。

10.2 トラブル発生時の勝敗について

選手の勝利直前で通信の切断や端末の動作不良などで試合が続行出来なくなった場合、運営と審判で状況確認を行い、選手、マネージャーに状況説明を行った上で試合の勝敗を決定することができます。

10.3 臨時ルール

試合の続行不能や、正常でないアプリケーションの挙動などのトラブルが発生する可能性があるとき、運営チームは節の開始前に、カードの使用禁止など、臨時のルールを制定できるものとします。運営チームは臨時のルールについて、各チームの選手およびマネージャーに通知するものとし、通知の時点で発効するものとします。

10.4 トラブルに対する異議申し立て

選手およびマネージャーは、運営チームの決定や判断に従うものとし、異議を述べないものとします。正当な理由なく異議を述べ、運営チームが試合の進行を妨げるものと判断した場合は、運営チームは当該選手に対して「13.ペナルティ」に定めるペナルティを課すことができるものとします。

11. 試合環境

11.1 試合機材

運営チームが用意した機材を使用して試合を行うものとします。

11.2 使用するクライアントのバージョン

原則として、ゲーム『[Shadowverse: Worlds Beyond](#)』（日本語版）の最新バージョンを使用します。

11.3 試合アカウント

各選手は運営チームが別途用意する試合専用のアカウントを使用するものとします。

11.4 セットアップ

選手は試合開始時間前に設けられる準備時間内で試合専用 PC のセットアップする必要があります。セットアップの最中に選手の機器にトラブルが発生した場合、選手は運営又は審判に速やかに状況報告をしなければなりません。準備時間内にセットアップが終えなかった場合、運営判断により「13.ペナルティ」に定めるペナルティを課することができるものとします。

12.報酬

運営チームは参加チームに対し、戦績に応じたインセンティブの他、RSPL への出場給および一部交通費を支払います。出場給、交通費およびその支払方法については、別途参加チームとの契約において定めるものとします。

13.ペナルティ

13.1 ペナルティの内容

各チームに所属する参加チーム、選手、マネージャーまたはアナリストが本ルールブックに定める事項に違反したと運営チームが認めた場合、参加チームまたは選手、マネージャー、もしくはアナリスト個人に対して、以下に定めるペナルティを与えることができるものとします。

- 警告
- 当該選手の試合の敗北
- 当該選手の参加する全ての試合（現に行われた試合およびシーズン中行われる将来の試合の全てを含みます）の敗北
- 当該チームの累計獲得ポイントの減点
- 当該チームからの制裁金の徴収
- 当該チームの失格
- 選手又はチームの一定期間出場の禁止
- 無期の出場禁止

13.2 デッキリスト提出におけるペナルティ

5.1 および 7.2.3 で定める出場選手およびデッキリスト提出期限までに登録が認められなかった場合、試合には出場できず不戦敗として扱います。

13.3 ペナルティの判断

具体的なペナルティについては、悪質さ、影響の大きさなどその他諸般の事情を総合考慮し、運営チームがその裁量により決定するものとします。なお、同一のチームおよび人物が繰り返し本ルールブックに違反した場合、運営チームは、より重いペナルティを与えることができるものとします。

13.4 ペナルティの公表

運営チームは、選手又はチームに与えたペナルティを公式ウェブサイト上などでその内容を公表できるものとします。

14.一般規定

14.1 免責事項

(1)ゲームサーバーのトラブルや天災、その他不可抗力によりやむを得ない事情が発生した場合、運営チームは、試合 および RSPL を延期、中断する場合があります。

(2)前項の事由、その他運営チームの責めに帰さない事由により、運営チーム（選手、マネージャー、アナリストも含みます）に対して生じた損害や不利益については、運営チームは参加チーム、選手、マネージャーまたはアナリストに対して一切の責任を負いません。

(3)参加チームおよび選手、マネージャー、アナリストの間で生じたトラブル、参加チーム、選手、マネージャーまたはアナリストが本ルールブックに違反したことにより生じた損害や不利益について、運営チームは、運営チームの指示や対応に重大な過失がある場合を

除き、一切の責任を負いません。

14.2 肖像権および個人情報の取り扱い

(1)選手、マネージャーおよびアナリストは、その肖像、氏名、ゲーム内ネームを含む芸名、年齢および自己紹介などの情報（以下、「肖像等情報」といいます）が、運営チームおよび運営チームの委託を受けた第三者が作成する動画、ウェブサイト、RSPL 関連の広報物、報道ならびに情報メディアにおいて使用される可能性があることを了承するものとします。

(2)選手、マネージャーおよびアナリストは、前項に定める他、肖像等情報について、運営チームおよび運営チームの委託を受けた第三者が制作する印刷物、ビデオおよび情報メディアなどにおける商業的利用を承諾するものとします。

14.3 秘密情報の保持

(1)参加チーム、選手、マネージャーおよびアナリストは、運営チームの事前の承認なくして、運営チームとの契約を通じて知り得た相手方の業務上、技術上、その他一切の秘密情報（本プロツアー運営に関する情報も含み、個人を特定することができる個人情報を含みます）を公表もしくは第三者へ開示してはなりません。

(2)前項の定めにかかわらず、以下各号に該当する情報については前項の適用外とします。

- ・取得した時に、既に公知となっている情報
- ・取得した後に、取得者の責によらずして公知となった情報
- ・正当な権利を有する第三者により、守秘義務を負うことなく開示を受けた情報
- ・秘密情報によらずして、独自に開発した情報
- ・運営チームとの協議の上、秘密保持の対象としないこととした情報

(3)本条の規定は、参加チーム、選手、マネージャーまたはアナリストが参加チームを脱退した場合も有効に存続するものとします。

15. ルールブックの変更

(1)運営チームは予告なく本ルールブックを変更する権利を有します。

(2)本ルールブックが変更される際は、運営チームは各チームマネージャーに事前に通知するものとします。

(3)変更後のルールブックは、前項の通知の時点をもって発効するものとします。

16. 変更履歴

2025 年 7月27日 第 2 稿

17. お問い合わせ先

contact@rage-esports.jp